

鉄

生誕180年記念
富岡鉄斎
-近代への架け橋-展

TOMIOKA TESSAI Retrospective
on the 180th Anniversary of His Birth
A Bridge to Modern Paintings in Japan

斎



画室の富岡鉄斎 70 歳頃 (写真)

最後の文人画家とよばれる巨匠、富岡鉄斎(1836—1924)の画業を、清荒神清澄寺 鉄斎美術館所蔵の名品を中心に、約200点の作品、資料で紹介しています。後期展示では、重要文化財『阿倍仲麻呂 明州 望月図・円通大師 呉門 隱栖図』(公益財団法人 辰馬考古資料館蔵)が4月26日～5月8日まで特別出品されます。近年の富岡鉄斎展の中でも最大規模の回顧展を、どうぞお見逃しなく。
※ 前期・後期で作品がほぼ入れ替わります。

2016年
3月12日(土) - 5月8日(日)
前期: 3月12日(土)～4月10日(日)
後期: 4月12日(火)～5月8日(日)

関連イベント

- **記念講演会** 「鉄斎と山水」
講師: 松岡正剛氏 (編集工学研究所所長、ISIS 編集学校校長)
4月17日(日) 14:00～(約90分)
ミュージアムホールにて(定員250名) 聴講無料(要観覧券・整理券※)
※当日午前11時より当館ホワイエにて整理券を配布します。
- **特別レクチャー** 「鉄斎画を楽しむ」
講師: 鉄斎美術館学芸員
4月9日(土) 14:00～(約60分)
レクチャールーム(定員100名) 聴講無料(要観覧券)
- **学芸員による解説会**
4月2日(土)、16日(土)、30日(土)、5月7日(土) 16:00～(約45分)
レクチャールーム(定員100名) 聴講無料
- **ミュージアム・ボランティアによる解説会**
会期中の毎週日曜日 11:00～(約15分)
レクチャールーム(定員100名) 聴講無料
- **花月菴流煎茶席**
4月29日(金・祝) ①11:00～11:45 ②11:50～12:35 ③12:40～13:25
④13:30～14:15 ⑤14:20～15:05
アトリエ1 無料(要観覧券) 主催: 花月菴流大阪支部
- **こどものイベント** 「水墨画に挑む」
講師: 村田隆志氏 (大阪国際大学准教授)
4月30日(土)
※詳しい情報は巻末の「こどもプログラム」欄をご覧ください。



『群仙集会図』1916年 絹本着色、一幅
清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵 (後期展示)

観覧料

一般 1,300 (1,100) 円、大学生900 (700) 円、
高校生・65歳以上650 (550) 円、中学生以下無料
※()内は、20名以上の団体割引料金。
※主なチケット販売場所: JTB各支店・総合提携店、ローソン・ファミリーマート、セブンイレブン、サークルKサンクスほか京阪神のプレイガイド。
※コンビニ商品番号: 当日券 0242178
※前期ご観覧の半券(招待券除く)の提示により後期は団体割引料金でご観覧いただけます。
※障がいのある方は各当日料金の半額(65歳以上をのぞく)、その介護の方1名は無料。
※各種割引の適用は、会期中、美術館窓口のみ。要証明。



小磯良平《斉唱》1941年 兵庫県立美術館蔵

関連イベント

- **講演会**
講師: 木下直之氏 (東京大学教授、文化資源学)
6月5日(日) 14:00～(約90分)
ミュージアムホールにて(定員250名)
聴講無料(要観覧券・整理券※)
※当日11:00からホワイエにて整理券を配布
- **学芸員によるギャラリートーク**
5月28日(土) 16:00～(約60分)
聴講無料(要観覧券・会場入口に集合)
- **ミュージアム・ボランティアによる解説会**
会期中の毎週日曜日 11:00～(約15分)
レクチャールーム(定員100名) 聴講無料

観覧料

一般 1,300 (1,100) 円、大学生900 (700) 円、
高校生・65歳以上650 (550) 円、中学生以下無料
※()内は、前売料金及び20名以上の団体割引料金。
※前売券は一般、大学生のみ、5月20日(金)まで販売します。
※主なチケット販売場所: JTB各支店・総合提携店、ローソン・ファミリーマート、セブンイレブン、サークルKサンクスほか京阪神のプレイガイド。
※コンビニ商品番号: 前売券:0242677 当日券:0242678
※障がいのある方は各当日料金の半額(65歳以上をのぞく)、その介護の方1名は無料。
※各種割引の適用は、会期中、美術館窓口のみ。要証明。

激動と復興の時代
時代を生きぬいた
作品

1945年±5年

2016年
5月21日(土)～7月3日(日)

本展覧会は、1940年から50年までの美術に焦点を当てます。1945年を境にして前半は日中戦争、アジア・太平洋戦争の時代、後半は、連合軍によって占領統治された時代です。日本の近代の歴史の中で最も激動の時代といえるでしょう。このような時代に、美術家はどのような表現を行い、社会とどのような関係を持ったのでしょうか。そのことを、約70名の作家による約200点の作品によって検証します。

展覧会

次回特別展

生誕130年記念

藤田嗣治展

—東と西を結ぶ絵画—

7月16日(土)～9月22日(木・祝)

エコール・ド・パリの人気画家として活躍し、続く戦争の時代を、日本において壁画や戦争を描く画壇の第一人者として過ごした藤田嗣治(1886-1968)の回顧展。遺族から仏・ランス市に寄贈された800余点の中から選び抜かれた作品と、国内外の主要な美術館、所蔵家から拝借した作品を展示します。



県美プレミアム

開催中～6月19日(日)

小企画 中西勝展

画業と生涯を偲んで—兵庫県所蔵作品を中心に—

昨年5月に没した洋画家中西勝(1924-2015)は、兵庫県内の実力作家として、県内の美術界をリードすると同時に、豪胆と繊細をあわせもつユニークな人柄によって、美術の分野にとどまらず、ひろく県内の芸術・文化の中心的存在であり続けました。本展では、当館が所蔵する代表作と、作者から生前にご寄贈いただいた作品を展示し、その芸術の本質を探ります。



中西勝《日本アクロバット》1956年

特集 黒のひみつ 美術のなかの黒をめぐる

美術作品に使われる黒色に焦点をあてた展示です。ひとことで黒といっても、実はさまざまな表情をみせる奥深いこの色。絵画や彫刻、版画などそれぞれの作品の中で黒がどのような役割を果たしているのかを、4つの章に分けてご紹介しています。



斎藤義重《複合体102-1-2》1984年

関連イベント

■ こどものイベント

5月28日(土) 10:30～15:30

アトリエ2にて 要事前申込・要実費・定員30名
※詳しい情報は巻末の「こどもプログラム」欄をご覧ください。

■ 学芸員によるギャラリートーク

4月23日(土) 16:00～(約40分)

1階常設展示室1「中西勝展」にて
聴講無料(要観覧券・定員なし)

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日 13:00～(約45分)
エントランスに集合 参加無料(要観覧券・定員なし)

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

4月2日(土)

奥野英子 ピアノリサイタル
～一人の天才ピアニストを愛した
二人の作曲家～



奥野英子

＜演奏曲目＞ クララ・シューマン「3つのロマンス 作品11-1」/ロベルト・シューマン「パピヨン 作品2」/ヨハネス・ブラームス「2つのラプソディー 作品79」ほか
＜出演者のひと言＞ ブラームスとシューマン、二人はくしくも同じ女性を愛しました。その名はクララ。この三人を音楽で追います。◎奥野英子(ピアノ)。東京音楽大ピアノ演奏家コース、ハンブルク音楽院卒業。スタインウェイコンクール優勝)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 世界の音楽

4月9日(土)

遠い空の音楽

＜演奏曲目＞ ダニーボーイ/水面は広く ほか



丸谷晶子 荻野やすよし

＜出演者のひと言＞ 春の午後、透明で柔らかな声とギターへのゆらぎ、優しく心を揺り動かす音楽の美しい空間をお楽しみください。◎丸谷晶子(古楽歌手・ソプラ)。英国トリニティ音楽大学大学院にて古楽声楽修了。エラキドニーコンクール2位。英、日でリサイタル等を行う。ルネサンス・バロック音楽を中心とし、ケルト、現代音楽まで取り組む。アヴァロン音楽教室主宰。CD「やわらかな風に吹かれて」リリース)◎荻野やすよし(ギタリスト・作曲家。2005年スタンダップコメディと即興演奏の融合トリオ「史上最強のジャズパンクコミック 知恵蔵知恵蔵(ちえくらちえぞう)」結成。コンテンポラリー JAZZ、ワールドミュージック、インプロを中心に活動。2010年「Tinga Tinga Japonism」リリース)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

4月16日(土)

フルート金川知子
& ピアノ橋田波子
～春色コンサート～



金川知子 橋田波子

＜演奏曲目＞ メンデルスゾーン「春の歌」/チャイコフスキー「花のワルツ」/中川いづみ「ピース君、世界を廻る」ほか
＜出演者のひと言＞ 春の陽気に誘われて、ちょっとフルートでも聴いてみませんか?午後のひと時、のんびりお過ごしください。◎金川知子(フルート。東京芸術大卒業。第48回全日本学生音楽コンクール全国1位)◎橋田波子(ピアノ。大阪音楽大専攻科修了。NHK教育テレビ「趣味悠々」テキスト編曲担当。イタリア、ハンガリー、ブルガリア、ドイツ、カンボジア、ロシア等でコンサート共演)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

4月23日(土)

500回記念
Shall We Theophilus?
～魅惑のカルテット～

＜演奏曲目＞ モーツァルト「フィガロの結婚 序曲」/ラヴェル「ボレロ」/ピアソラ「ブ



アンサンブル・テオフィール

エノスアイレスの四季より」ほか

＜出演者のひと言＞ フルート・ヴァイオリン・サクソフォン・ピアノという珍しいカルテットです。それぞれの楽器が織りなす色彩豊かで刺激的なハーモニーをお楽しみください。◎アンサンブル・テオフィール(大阪音楽大卒業生によるアンサンブルグループ。2009年結成。メンバーはフルート左川佑篤、ヴァイオリン田久保友妃、サクソフォン古川真也、ピアノ植田祐加里。ソロ、デュオからカルテットまで様々な色合いを変えて演奏)アトリエ1にて 14:00～ 無料

四季シリーズコンサート<春>

4月24日(日)

イタリア歌曲は、恋爛漫!
～イタリア声楽協会 春のミニコンサート～

＜演奏曲目＞ スカルラッティ「すみれ」/トステ「君なんかもう」/ベネディクト「みそざざい」ほか



井上晴美 大河寿美子 康 瑛

＜出演者のひと言＞ 皆さまお馴染みのイタリアの名歌を、イタリア声楽協会メンバーが色とりどりの声でお届けいたします。◎出演



千賀恵子 田中万樹子 中本椋子

井上晴美、大河寿美子、康 瑛、千賀恵子、田中万樹子、中本椋子、西影純枝、西影星二、片桐えみ



西影純枝 西影星二 片桐えみ

アトリエ1にて 14:00～ 全席自由2,500円

■ 美術館の調べ

4月30日(土)

農頭奈緒・野口まつの
ヴァイオリンデュオリサイタル



農頭奈緒 野口まつの

＜演奏曲目＞ ルクレール「2つのヴァイオリンのためのソナタOp.3-5」/マルティヌー「2つのヴァイオリンとピアノのためのソナタ」/ショスタコーヴィチ「5つの小品」ほか
＜出演者のひと言＞ ヴァイオリンデュオで私たちが感じるこの楽器の魅力と可能性を多くの方と分かち合えることを楽しみにしています。◎農頭奈緒(ヴァイオリン。兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデントプレイヤー)◎野口まつの(ヴァイオリン。関西フィルハーモニー管弦楽団団員)◎青山耕太(ピアノ。京都市立芸術大卒業)
アトリエ1にて 14:00～ 無料



青山耕太

■ 美術館の調べ

5月7日(土)

西本慶子 チェロリサイタル

＜演奏曲目＞ ショパン「序奏と華麗なるポロネーズ」/メンデルスゾーン「チェロソナタ第2番 op.58」ほか



西本慶子 戸田 恵

＜出演者のひと言＞ 渡仏して以降初めての日本のリサイタルが生まれ育った街神戸であることを嬉しく思っています。◎西本慶子(チェロ。京都市立芸術大を卒業後渡仏。現在エコールノルマル音楽院、パリ地方音楽院コンサートイスト課程に在籍)◎戸田恵(ピアノ。県立西宮高校音楽科を卒業後、渡仏。パリ国立高等音楽院ピアノ科併せて室内楽科卒業)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

5月14日(土)

熊谷朋久 ギターリサイタル

＜演奏曲目＞ スペイン民謡「愛のロマンス」(映画「禁じられた遊び」より)/タレガ「アルハンブラ宮殿の想い出」ほか
＜出演者のひと言＞ ギターは世界中の音楽で活躍していますが、その奏法は多種多様です。幅広い楽曲を通じて、その魅力に迫ります。◎熊谷朋久(ギター。



熊谷朋久

ソロ活動のほかテレビ・ラジオ番組に楽曲提供)
アトリエにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

5月21日(土)

井原寿美緒 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「ワルツ第1番 華麗なる大円舞曲 作品18」/ブラームス「6つの小品 作品118」 ほか

<出演者のひと言> ロマン派の作品を中心に演奏します。それぞれの作曲家の魅力を楽しんでいただけたらと思います。◎井原寿美緒(ピアノ。京都市立芸術大卒業。ドレスデン音楽大大学院修士課程ピアノ科卒業)アトリエにて 14:00 ~ 無料



井原寿美緒

■ 美術館の調べ

5月28日(土)

Bach Academie Collegium Hyogoコンサート
~チェンバロ協奏曲と教会カンタータ~



大嶋真規子 白石愛子 小川恭平 高曲伸和 佐田めぐみ

<演奏曲目> バッハ「チェンバロ協奏曲 第4番 BWV.1055」「カンタータ BWV.78 イエスよ、あなたは我が魂を」 ほか

<出演者のひと言> 各パート1人ずつという馴染みのないスタイルで、バッハの名曲をお楽しみください。◎ソプラノ大嶋真規子、アルト白石愛子、テノール小川恭平、バス高曲伸和、チェンバロ佐田めぐみ、ヴァイオリン中川美美、藤瀬まりな、ヴィオラ河原結花、チェロ川勝美歌、コントラバス富原吉彦、オーボエ小柳利恵、西谷育大、フルート森田侑里奈 エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

舞台芸術

■ 落語の会

5月22日(日)

県美亭ワンコイン寄席

~露の新治一門会

プラス 吉次~



露の吉次 露の新治

<口演演目> 露の新幸「つる」 露の吉次「お楽しみ」 露の新治「井戸の茶碗」

<吉次のひと言> お金というものを非常にきれいに扱うお凧。お金は決して自分を表現するものではない。人の善意というものをベースにした落語(井戸の茶碗)。「つる」という凧は短い中にも話術のほとんど、すべてのテクニックがそろうていて落語のエッセンスといえます。と米朝全集に書いてありました。新治、新幸師弟の共演、そして吉次もがんばります。

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門) ◎露の新治(つゆの・しんじ。大阪市出身。昭和57年露の五郎兵衛に入門) ◎露の新幸(つゆの・しんこう。大阪市出身。平成26年露の新治に入門)

レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン

4月9日(土)

「アリスのままで」

若年性アルツハイマー病のアリスが記憶を失っていく日々を綴った全米ベストセラー小説の映画化。主演のジュリアン・ムーアがアカデミー賞主演女優賞を受賞したほ



© 2014 BSM Studio. All Rights Reserved.

ろ多くの映画賞に輝いた。リチャード・グラツァー監督自身、難病の筋萎縮性側索硬化症(ALS)と闘いながら映画を完成させたが、ムーアのアカデミー賞受賞を聞いた後に世を去った。(2014年製作)

か多くの映画賞に輝いた。リチャード・グラツァー監督自身、難病の筋萎縮性側索硬化症(ALS)と闘いながら映画を完成させたが、ムーアのアカデミー賞受賞を聞いた後に世を去った。(2014年製作)

<監督・脚色> リチャード・グラツァー、ウォッシュ・ウェストモアランド

<出演> ジュリアン・ムーア、アレック・ボールドウィン ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え) 1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

■ 県美シネマクラシック

5月20日(金)

「椿姫 “Camille”」

ヴェルディのオペラでも知られる小デュマの小説の映画化。サイレント映画後期とハリウッドの黄金時代を通じて世界的な大スターだったグreta・ガルボの代表作。1847年のパリ、社交界の花形マルグリットはお金持ちの男爵をパトロンにとオペラ見物に出かけ、美青年アルマンを男爵と思い間違える。彼女に純粋な愛を捧げるアルマンに真実の愛を見出したマルグリットだったが…。(1936年製作)



<監督> ジョージ・キューカー
<出演> グレタ・ガルボ、ロバート・テイラー

ミュージアムホールにて
①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え) 1人800円 「芸術の館友の会」会員500円

美術館の日イベント

4月23日(土)・24日(日)

2002年4月、HAT神戸に美術館が開館したのを記念して、毎年「美術館の日」として多彩なイベントを実施しています。 ※両日開催される、子ども向けイベントの詳細は、裏面「こどもプログラム」欄をご覧ください。

ミュージアムロード ニュース

■ お気に入りのアートに出会う
「ミュージアムロードMAP」が完成!

シンボルオブジェが続々登場し、既存の屋外彫刻とも相まって、いっそう芸術文化の香りのする街へと変わりつつあるミュージアムロードとその周辺地域。この度、同地域をご紹介しますMAPが完成し、館内で配布を始めました。ぜひMAPを手にとってミュージアムロード周辺地域を探索し、お気に入りのアートを見つけてください。

美術情報センター お知らせ

4月から美術情報センターの開室時間が変わります

美術情報センターの開室時間が、4月から特別展開催中の金・土曜日10:00~18:00までとなります。夜間開室はなくなりますが、センターでは県美プレミアムや特別展の関連資料コーナーを設け、より一層展覧会を楽しんでいただける資料を揃えて、みなさまのご利用をお待ちしています。美術館へお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

2016 県展 お知らせ

2016県展は、大きく変わります
(会期:8月6日(土)~8月21日(日))

今年の県展は、作品受付前に応募書類の郵送が必要です。書類は、6月30日(木)必着です。詳細は、「2016県展 出品規定」または当館HPをご覧ください。 ※受付日、返却日は平日です。 ※受付、返却、展示会場はすべて兵庫県立美術館です。(原田の森ギャラリーではありません。ご注意ください。)

各主催者によるイベント

■ 60周年記念神戸二紀展

4月3日(日)~10日(日)
ギャラリー棟にて 10:00~18:00(10日は15:00まで)
入場料:無料 主催:二紀会兵庫県支部
問合せ先:0799-24-3566(二紀会事務局 片山)

■ 第2回プロムナードコンサート

4月3日(日) 13:30開場 14:00開演
アトリエにて 入場料:無料
主催:神戸アンナ・マリア少年少女合奏団
問合せ先:080-3785-1182(西村)

■ Quartet+aのメンバーによるSpring Concert

4月10日(日) 13:30開場 14:00開演
アトリエにて 入場料:2,000円
主催:立川正美 問合せ先:090-2068-9963

■ ~点描画家~ 山田嘉一郎 回顧展

4月12日(火)~17日(日)
ギャラリー南側にて
10:00~17:00(12日は14:00から、17日は15:00まで)
入場料:無料 主催:やまだかおり
問合せ先:090-6757-6098

■ 第17回赫展 — 自由美術の作家たち

4月13日(水)~17日(日)
ギャラリー北側にて 10:00~17:00(17日は15:00まで)
入場料:無料 主催:自由美術協会大阪支部
問合せ先:090-4292-6170(展覧会事務所・古川方)

■ 森耕治 絵画講演会

パブロ・ピカソ「ピカソと女性たち」
4月14日(木) 13:30開場 14:00開演
レクチャールームにて
入場料:3,000円 主催:「百万人の美術史」
問合せ先:koji.mori789@gmail.com(森)
090-9343-9601(ギャラリー オペララボ)

■ 第32回日本篆刻展

4月20日(水)~24日(日)
ギャラリーにて 10:00~17:00(24日は16:00まで)
入場料:無料 主催:日本篆刻家協会
問合せ先:072-760-3852

■ 第10回現代仏教美術会展

4月29日(金・祝)~5月1日(日)
ギャラリーにて 11:00~17:30(1日は16:00まで)
入場料:無料
主催:特定非営利活動法人関西仏教美術会
問合せ先:078-241-1202

■ 第69回関西新制作展

5月4日(水・祝)~12日(木)
ギャラリーにて 10:00~18:00(12日は15:00まで)
入場料:無料 主催:関西新制作研究会
問合せ先:090-6235-2180(河村)

■ Quartett Torte アフタヌーンコンサート
(弦楽四重奏)

5月8日(日) 13:30開場 14:00開演
アトリエにて 入場料:無料 主催:Quartett Torte
問合せ先:090-6901-9557(石井)

■ 【創立70周年記念】

第57回公募 兵庫県美術家同盟展
5月17日(火)~22日(日)
ギャラリーにて 10:00~18:00(22日は15:00まで)
入場料:無料 主催:兵庫県美術家同盟
問合せ先:078-991-6481(鳥頭尾)

■ 神戸新聞文化センター
KCC神戸4会場合同作品展

5月25日(水)~29日(日)
ギャラリーにて 10:00~17:00(29日は15:00まで)
入場料:無料 主催:神戸新聞文化センター
問合せ先:078-265-1100

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?
当館内にて一時保育を実施!!

4月6日(水)、4月9日(土)、4月13日(水)、4月20日(水)
詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるー」
要予約:有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp
TEL 090-3948-3719/FAX 078-755-0973
http://www.artm.pref.hyogo.jp/hoiku/index.html

